

3000形「アレグラ号」

鉄道友の会『2015年ローレル賞』の受賞決定！

箱根登山鉄道株式会社（本社：神奈川県小田原市、社長：府川 光夫）では、2014年11月より営業運転を開始した鉄道車両3000形（愛称：「アレグラ号」）が、今般、鉄道友の会の選定する「2015年ローレル賞」を受賞することとなりました。

当社では過去、1982年に1000形「ベルニナ号」が「ブルーリボン賞」を受賞しておりますが、「ローレル賞」を受賞するのは、今回が初めてとなります。

「アレグラ号」は、“伝統と現代性を併せ持ち、箱根の風景に溶け込むデザイン”をコンセプトに、車両前面には大型ガラス、側面には上下に大きく広がる展望窓を採用、箱根の雄大な自然が乗車しながら間近に体感できるとお客さまに大変ご好評をいただいています。

また、当社車両初となるVVVFインバータ制御の採用による使用電力の削減に加え、室内照明・前照灯などへのLED照明の採用、オイルフリー型の電動空気圧縮機の搭載など、環境対策にも取り組んだ車両となっております。

今回の受賞は、こうした斬新な車両デザインや各種最新技術の採用などにより、観光地・箱根のイメージアップの一助となった点が高く評価されたものです。

※「ローレル賞」は、鉄道友の会が、前年中に営業運転を開始した新車、新車と見なすことのできる車両の中から、会員による投票の結果に基づき、選考委員会が優秀と認めた車両を選定し、授与するものです。

以 上



3000形「アレグラ号」